

ほけんだより 3月

太陽の子保育園平成17年3月

日ざしがずいぶん明るくあたたかくなって、春がそこまで来ていることを実感できるようになってきました。心浮き立つうれしい季節です。

春になって初めて吹く強い南風のことを「春一番」といいます。春の訪れを告げるのにふさわしい名前ですが、実際には春一番のあと、寒気が戻って冷え込むことが多いので、まだまだ油断大敵です。体調をくずさないように気をつけて、元気に過ごしましょう。



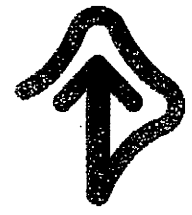
手話であいさつしてみよう

<p>こんにちは</p> <p>①人さし指と中指を立てて額の中央に当てる。 ②両手の人さし指を向かい合わせて曲げる。</p>	<p>ありがとう</p> <p>一方の手の小指側で、もう一方の手の甲を軽くたいて上げる。</p>	<p>ごめんなさい</p> <p>①親指と人さし指で眉間をつまむ。 ②顔の前に手を出して、拝むしきさをする。</p>
--	--	--

相手の顔をしっかりと見て、ことばを声に出しながら、手話は「ことば」です。手を動かすだけでなく、あなたの気持ちをこめて表現しましょう。



3月3日はみみのひです



みなさんは、このマークがなんだか分かりますか？

これは「耳マーク」と呼ばれているものです。

「聞こえない」「聞こえにくい」という障害を持った人たちは、日常生活で大きな不便を感じています。でも、耳の不自由さは目で見えないために、まわりの人たちには分かりません。

人に見えない障害なので、いろんな窓口や病院で順番を飛ばされたり、また聞こえないことで危険にさらされることもあります。

そこで考えられたのがこのマーク。「耳マーク」は、様々な場で苦い思いを経験した難聴者のアイデアで生まれました。目では見えない障害がすぐに分かるように考えられているのです。

もうすぐ入学です

- まいあさ、きまったじかんに おきられますか。
 - あさごはんを きちんと たべていますか。
 - まいにち、うんちが できていますか。
 - ひとりで きがえが できますか。
- 【おうちの方へ】 入学準備のひとつとして、生活習慣の見直しをしておきましょう。入学してから急に厳しくするのは逆効果です。入学前から少しずつ身につけていけるといいですね。

やさしいこころ大切

この1年間で、子どもたちはずいぶん大きく成長しました。からだが大きくなっただけではありません。以前なら奪い合っていたおもちゃを友だちと仲よく譲り合って遊べるようになったり、困っている友だちを助けたりできるようになりました。自分のことだけでなく、まわりの友だちのことを考えられる、思いやりの心が育っています。ご家庭でも、お子さんのやさしい心を見つけたら、たくさんほめてあげてください。やさしさの芽をみんなで大きく育てていけたらと思います。

